

読賣新聞

2012年(平成24年)

1月6日 金曜日

しょうかん
小寒

気象庁は5日、東日本大震災の余震のうち、有感地震(震度1以上)が、発生から1か月間で2765回に達していたと発表した。2010年以前の10年間で日本全国で観測された有感地震の年間平均回数は1720回で、短期間で大幅に上回る数となった。

大震災の余震

1か月2765回

震度1以上

余震は、昨年3月11～20日は毎日100回を超えていた。6月12日までの3か月間では、4609回に達し、うち震度1の地震が2531回を占めた。大きな余震では、今月4日までに、震度4以上が218回、震度5弱以上が44回発生している。

福島で震度4

5日午後10時13分頃、福島県中通りを震源とする地震があり、同県古殿町で震度4を観測した。気象庁によると、震源の深さは約20キロ、マグニチュードは4.1と推定される。